

西濃に広がる あったかい 言葉かけ

西濃教育事務所 教育支援課 学校地域連携係
令和7年 10 月 10 日 / No.1

今年も「あったかい言葉かけ県民運動」への
たくさんの応募を頂きました。

これから寒くなりますが、心のあたたく
なる言葉を感じて過ごしていきましょう。

「いいよ、オレがやるから。」

友だちが「いいよ、オレがやるから。」
と言ってくれました。僕は、とてもうれし
い気持ちになりました。なぜなら、僕は
いつも一人でやろうとするからです。
『自分は一人じゃない!』と感じたことが
うれしかったです。僕も人を支えられる
ようになりたいです。

「ありがとう」

先生がはこんでいるつくえがおもたくて
こまっているときに、てつだってあげたら
「ありがとう」といってくれました。

「いってらっしゃい」

いつも登校班を送ってくれるボランティアの
方はやさしく、いつも話が楽しくなります。
途中でボランティアの方とは別れてしま
いますが、「いってらっしゃい」の一言で元
気が出ます。今年は暑いですが、ボラン
ティアの方もがんばっていると思うとやる
気が出て、暑さにもたえられます。

「いっしょに あそぼう!」

日本にきたばかりのとき、友だちがいなくて
さみしかったです。でも、クラスの子が、
「いっしょにあそぼう!」といってくれました。
とてもうれしくて、心がぽかぽかしました。

「大じょうぶ?」をもう一度

1年生のときにタイヤとびで遊んでいたら、
思わず転んでしまった。そのとき「大じ
ょうぶ?」と声をかけてくれた6年生は、と
てもやさしかった。今年、2年生になっ
て同じようなことがあった。1年生の子
が、ころんでけがをした。足から血が出
ていた。私は、「大じょうぶ?」と声をか
けて、ほけんしつにいっしょにいった。6
年生のやさしさを思い出して、わたし
もやさしくできた。できてよかった。

「あったかい言葉かけ県民運動」に西濃管内から
応募いただいた作品より紹介させていただきます。